

平成28年度「健康日本21あいち新計画」取組状況

「健康日本21あいち新計画（平成25年3月策定）」に基づき、計画の基本目標である「健康長寿あいちの実現」を目指して、「あいち健康の森健康科学総合センター」を拠点に県民や行政・関係機関・関係団体等が連携を図り、今年度は以下のとおり健康づくり事業を実施した。

基本方針（I）：「生涯を通じた健康づくり」

子どもから高齢期に至るまで、すべての世代、すべての県民の生涯を通じた健康づくりの取組を推進している。

ア 健康づくり推進協議会の開催

健康づくりを総合的かつ効果的に推進するため、健康づくり推進協議会を開催した。

第1回 日時：平成28年7月1日（金）

第2回 日時：平成29年2月3日（金）

イ 新しい健康づくりプラン推進事業

今後の健康増進施策の推進と関係機関の連携等「健康日本21あいち新計画」の推進のため、健康増進部会を開催した。

日時：平成29年1月17日（火）

内容：平成28年度の主な取組、目標項目の進捗状況、中間評価のスケジュール案

ウ 平成28年度愛知県生活習慣関連調査

健康日本21あいち新計画の目標の達成状況を把握するため、策定時に実施した調査と同様の調査として「平成28年度愛知県生活習慣関連調査」を実施した。

調査期間：平成28年9月14日（水）から平成28年10月14日（金）まで

調査概要：市町村の住民基本台帳から5,000人を無作為抽出し、調査票を郵送し回収した。

エ 健康教育活動推進事業

県民が自発的に健康づくりに取り組めるよう、健康づくりに関する知識普及のため、健康教育講座（名古屋会場12回、地方会場12回の計24回）を開催し、健康教育の機会の充実を図った。

また、「県民の誰もが、いつでも、どこでも」信頼性の高い健康情報をいち早く手に入れられるよう平成26年9月から健康情報ポータルサイト「あいち健康ナビ」を運営している。

○委託先：（公社）愛知県医師会

あいち健康ナビ：11,408アクセス（平成28年4月から12月末）

<http://www.aichikenkonavi.com>



基本方針（II）：「疾病の発症予防及び重症化予防」

疾病の発症予防と合併症の予防・症状の重症化予防に重点を置いた対策を推進している。

（疾患分野：がん、循環器、糖尿病、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、歯科）

ア 慢性腎臓病（CKD）啓発事業

慢性腎臓病の予防や早期発見を啓発するためのキャンペーン活動や健康相談を実施する。

○委託先：（公財）愛知腎臓財団

日時：平成29年3月11日（土）（予定）

内容：街頭キャンペーン、健康相談ほか

イ 糖尿病指導者養成事業

糖尿病患者及び予備群の増加を抑制するために、正しい予防知識の普及を目的に地域及び学校教諭を対象に研修会を開催した。

○委託先：（公財）愛知県健康づくり振興事業団

日時：平成28年7月28日（木）（参加者40名）、8月23日（火）（参加者38名）

内容：「学童期から思春期の生活習慣病予防研修（肥満・糖尿病を中心に）」

講師：あいち健康の森健康科学総合センター 医師 松下まどか氏 他



ウ 慢性閉塞性肺疾患（COPD）対策事業

近年増加傾向にあるCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の対策会議を開催すると共に、なじみの薄い疾患名で、県民に十分認知されておらず、多くの患者が未受診・未診断となっていることから、講演会を開催し、COPDの名称・疾患に関する知識の普及を図った。

○慢性閉塞性肺疾患（COPD）対策会議の開催：平成28年12月22日（木）

○講演会の開催

日時：名古屋会場 平成28年10月20日（木）（参加者79名）

三河会場 平成28年10月24日（月）（参加者48名）

内容：「増えている肺の病気 COPDって知っていますか？」

講師：名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座

呼吸器内科学分野教授 長谷川 好規氏



エ 特定健康診査等指導者養成事業

医療保険者の保健師・管理栄養士等を対象に標準的な健診・保健指導の研修会を開催した。

○委託先：（公財）愛知県健康づくり振興事業団

○計画・評価編：「平成30年度の特定保健指導第3期に向けて保健指導事業の実施状況から今後の保健事業対策を考える」

日時：平成28年8月4日、 修了者：83人

講師：あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下一代氏 他

○基礎・技術編：「応用事例に対応できる保健指導スキルの向上を！支援の流れを徹底解説」

日時：平成28年9月7日・8日 修了者：149人

講師：あいち健康の森健康科学総合センター センター長 津下一代氏

オ 地域・職域連携推進事業

地域の健康課題を明確にし、「健康格差の縮小」を図るため、基幹保健所等において二次医療圏ごとに地域・職域の連携推進を目的に会議等を開催した。

また、健康格差の縮小に向け、課題の解決の一助となるよう、平成22年度より市町村、保険者の協力を得て、特定健診等のデータを地域の健康格差に関する情報として分析・評価した結果を還元すると共に、関係機関や関連する会議において情報提供を実施している。

基本方針（Ⅲ）：「生活習慣の見直し」

生活習慣を改善し、健康の保持増進、生活習慣病を始め疾患の危険因子の低減に取り組んでいる。

（分野：栄養・食生活、身体活動・運動、休養・こころの健康、喫煙、飲酒、歯・口腔）

ア たばこ対策推進事業

喫煙の健康影響に関する知識の普及、未成年者への喫煙防止（防煙）対策、受動喫煙を防止する環境づくり、禁煙希望者への禁煙支援など喫煙対策事業を実施した。

○指導者養成講習会の開催：平成29年3月9日（木）（予定）

○受動喫煙防止対策

- ・研修会の開催：平成28年7月26日（火）、参加者139名
- ・受動喫煙防止対策実施施設認定事業：
認定施設（平成28年12月末 9,858施設）



○地域喫煙対策の推進（保健所における未成年者等の喫煙防止に向けた健康教育等）

○たばこ対策推進会議の開催 平成29年2月17日（金）（予定）

○「世界禁煙デー」・「禁煙週間」における街頭キャンペーン

受動喫煙の害、禁煙や喫煙マナー向上の普及啓発

日時：平成28年5月31日（火）

場所：名古屋駅前ナナちゃん人形周辺

参加団体：愛知県医師会、愛知県歯科医師会、愛知県薬剤師会、名古屋市薬剤師会、愛知県歯科衛生士会、愛知県臨床検査技師会、愛知県小中学校長会、愛知県健康づくり振興事業団、健康保険組合連合会愛知連合会、全国健康保険協会愛知支部、愛知県労働基準協会、愛知県看護協会（順不同）



イ 健康づくりチャレンジ推進事業（新規）

健康に関心の低い方も含めたすべての県民に情報が届くよう、行政や民間関係団体、大学等が連携し、生活の身近な場所から一斉に健康情報の発信を行い、県民の健康づくりに取り組む気運を盛り上げる。

○あいち健康情報ステーションの設置

スーパーマーケットやコンビニエンスストア、飲食店、社員食堂など県民が日常的に利用する場において、「食」、「運動」を中心とした健康情報を発信し、健康づくりへのチャレンジを呼びかける。

・実施期間：平成29年3月6日（月）から1週間程度（予定）

食生活「食べて元気に もう1皿野菜を！」運動「動いて元気に もう10分！」

○啓発イベントの開催

県民が健康への関心を持ち、健康づくりにチャレンジしようとする気運を高めるための啓発イベントを実施する。

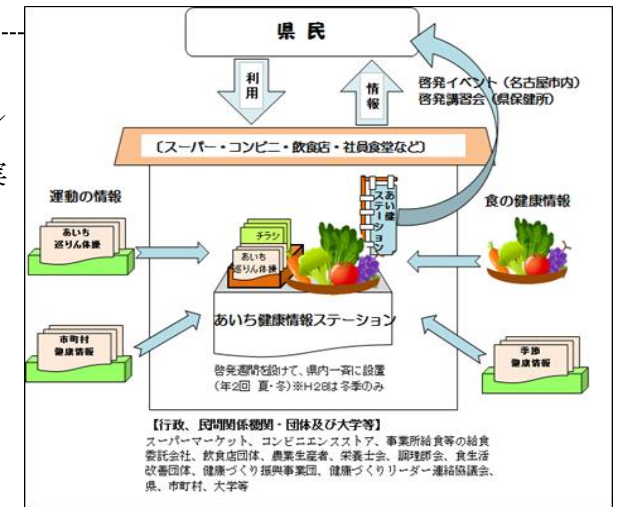
日時：平成29年3月4日（土）、5日（日）（予定）

場所：オアシス21 銀河の広場（名古屋市東区）

内容：ステージイベント、ブースイベント等

○地域別啓発講習会

事業の効果を全県に広めるために、県12保健所において、地域別啓発講習会を開催する。



基本方針（Ⅳ）：「社会で支える健康づくり」

「ソーシャルキャピタル」の醸成による地域力の向上や社会環境の整備を図り、地域や人とのつながりを深め、社会全体として健康を支え、守る仕組みを作る。

ア あいち健康マイレージ事業

<http://www.pref.aichi.jp/0000071847.html>

県民が生涯を通じて自主的・積極的に健康づくりに取り組むことを社会全体で支える環境づくりのために、平成26年度より、市町村との協働事業として実施している。

○事業内容：県民が特定健診などの健康診断やスポーツ活動への参加など、健康づくりの

取組をポイントとして貯め、一定以上のポイント獲得で県内の協力で様々なサービスが受けられる「優待カード」が取得できる。

○実施市町村：平成28年12月末実施市町村：45市町村

優待カード

○優待カードの発行枚数：平成28年12月末現在 21,973枚

尾張地域：6,118枚 海部地域：4,320枚 知多地域：4,583枚

西三河地域：5,288枚 東三河地域：1,664枚

○協力店：平成28年12月末現在 858店舗

（内訳）飲食店 235店、買い物 276店、旅行 20店、学習 4店、

生活関連サービス 201店、スポーツ・レジャー86店、その他 36店



協力店
ステッカー



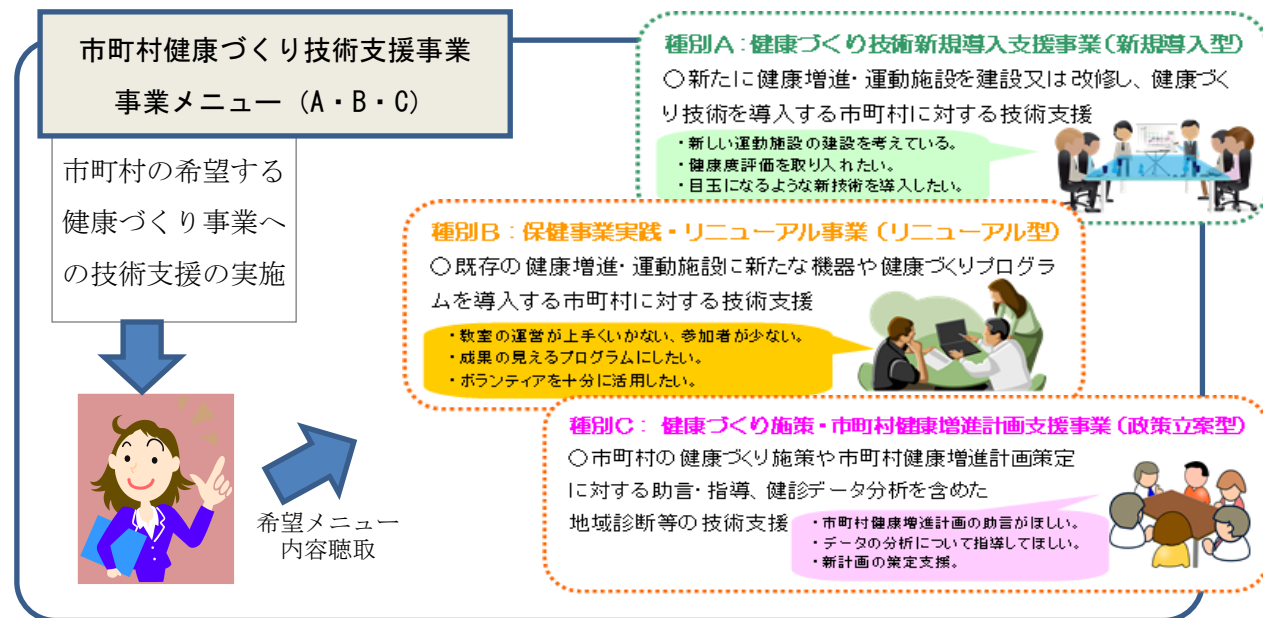
サービス内容の記載例
購入金額
10%引き等

イ 市町村健康づくり技術支援事業

あいち健康プラザが有する実践的な健康づくりに関する技術等を活用し、市町村が行う健康づくり事業や健診データの分析・評価のほか、市町村健康増進計画の見直し、健康関連施設の有効活用などに対して助言や指導を行い、市町村の健康づくり技術や指導者の資質向上を図るとともに県民の健康づくりの環境整備として実施した。

今年度は、みよし市（新規導入型）と北名古屋市及び知立市（リニューアル型）の3市がこの事業に参加した。

○委託先：（公財）愛知県健康づくり振興事業団



- 新規導入型 (1市)
 - ・健康づくりを継続支援できる仕組みづくりへの支援 (みよし市)
- リニューアル型 (2市)
 - ・成人保健事業の保健指導技術のレベルアップへの支援 (北名古屋市)
 - ・妊婦喫煙率の減少を目標とする母子保健事業への支援 (知立市)

<あいち健康プラザにおける取組(指定管理事業)>
(指定管理者：株式会社トヨタエンタプライズ・公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団)

- 健康度評価事業 (6コース 16種類) 健康状態の評価と生活習慣改善法の提案
- 実践指導事業
 - ・健康づくり教室(1日実践クラス、宿泊型健康づくりプラン、健康カレッジ)
 - ・トレーニング施設の運営
- 指導者養成研修事業
 - ・健康づくり指導者セミナー (行政コース、企業コース)
 - ・健康づくりリーダーバンク制度
- 研究開発事業
 - ・メンタルヘルス不調者に対する運動プログラムの普及と支援体制の整備
 - ・若年女性(痩せ)に対するソーシャルマーケティングの検討
- 支援指導教育普及事業
 - ・施設内・外支援事業 (市町村や企業、地域の依頼に応じた講義や実技指導)
 - ・教育普及事業 (健康公開講座、健康科学教室)
 - ・学校教育支援事業(出前講座)
 - ・ネットワーク事業(医療機関や健康増進施設等の連携促進)
 - 「健康増進施設連絡会議」と連携し、企業・団体・自治体と情報共有及び交流
- 健康づくりの総合的な情報発信
 - ・総合情報ライブラリーの運営：ホームページ、Eニュースによる情報提供
 - ・情報広報誌「あいち健康プラザニュース」の作成発行
 - ・健康増進普及月間特別行事「県民健康祭」：平成28年9月17日(土)、18日(日) (参加者 31,206人)
 - ・「県民健康の日 (6月第3日曜日)」記念行事等の開催

ウ 圏域健康づくり推進特別事業

「健康格差の縮小」を実現するため、保健所において市町村等の健康格差に関する情報を収集・分析し、地域の住民等に情報提供するとともに、得られた課題の解決に向け管内市町村・関係団体・地元企業及び商工会等と連携した取組を実施した。

- 実施主体：保健所実施(二次医療圏単位)
- 内 容：研修会、出前講座、地域課題分析等調査研究事業など
 - ・事業所の健康管理担当者に対する健診結果の見方や生活習慣病予防に関する研修会
 - ・事業所従業員に対するメタボリックシンドロームについての出前講座

研修会の様子



圏域で作成した啓発資材

